

セルフチェックによる 口腔がんの早期発見



徳島大学病院
歯科口腔外科科長

みやもと ようじ

宮本洋二氏

口腔がんは、口の中に発生するがんで、特に舌や歯肉に好発します。口腔がんの発生頻度は、全身に発生するがんの1〜3パーセントに過ぎません。しかし、最近の三十年間で発生数が二倍になったとの報告もあります。口腔がんは肺がんや胃がんとは違って、レントゲンや胃カメラなどの特殊な医療機器を使わなくても、自分で発見できることが多いのです。口の中に硬いしこりができたり、三週間以上治らない口内炎や潰瘍がある場合は要注意です。

また、口の中に白い部分や赤い部分ができたり、唇にしびれが生じた時にも注意して下さい。ご自分でセルフチェックして、異常を発見したら、かかりつけの歯科医院や耳鼻咽喉科で相談することをお勧めします。



 徳島大学病院がん診療連携センター
お問い合わせ がん診療連携センター：Tel.088-633-7312

徳島がん対策センター
お問い合わせ 相談窓口：Tel.088-633-9438